

日本モンゴル学会
2015 (平成 27) 年度春季大会案内

春暖の候、会員の皆様には益々御健勝のことと拝察いたします。
さて、本年度春季大会を下記のとおり開催いたしますので、御同学御誘い合わせの上、御出席くださいますようお願い申し上げます。

記

日 時 : 2015 (平成 27) 年 5 月 16 日 (土) 午後 1 時～午後 5 時 30 分
場 所 : 新潟大学サテライトキャンパス「ときめいと」(同封の案内図参照)

内 容

- 開会挨拶 会長 橋本 勝 (13:00-13:05)
- 第 1 部 総会 (13:05-13:15)
- 第 2 部 研究発表 (13:15-17:30)
1. 出穂雅実 (首都大学東京大学院人文科学研究科), N.テイサンディエール, N.ズインズ, B.グンチンスレン
「ユーラシア北部における現生人類の出現と文化的多様性の形成: モンゴル北東部, ハヴツガイト遺跡の調査研究」 (13:15-13:45)
 2. 笹田朋孝 (愛媛大学法文学部)
「古代・中世モンゴル草原の鉄生産に関する一試論」 (13:45-14:15)
 3. 村上智見 (日本学術振興会特別研究員 PD(帝塚山大学)・新潟大学), 白石典之 (新潟大学 現代社会文化研究科)
「モンゴル帝国期の金糸織物」 (14:15-14:45)
- (休憩 14:45-14:50)
4. 劉迎春 (京都大学大学院人間・環境学研究科博士後期課程)
「カラチン王妃を通じてみる「毓正女学堂」—日露戦争から辛亥革命期まで—」 (14:50-15:20)
 5. サランゴワ (株式会社カイクリエイツ, 精神世界専門書店ブッククラブ回)
「シャマンの治療—内モンゴル・ホルチン地方を事例に」 (15:20-15:50)
 6. 八尾 廣 (東京工芸大学工学部建築学科)
「ウランバートル市ゲル地区における住まいの現状と住まい方の実態について—(その 2) 土地・建物の所有実態と住民の居住履歴に関する調査報告—」 (15:50-16:20)
- (休憩 16:20-16:30)
7. 大竹昌巳 (京都大学大学院文学研究科博士後期課程, 日本学術振興会特別研究員)
「契丹小字文献における「母音間の g」」 (16:30-17:00)
 8. ダシルンベ・ガルバートル (モンゴル国立大学総合科学部人文学系文学芸術学科)
「19 世紀末から 20 世紀初期におけるモンゴル文学のいくつかの小ジャンルについて—「ウグ」と「ヤリア」—」 (17:00-17:30)
- 閉会挨拶 副会長 (17:30-17:35)

以上

日本モンゴル学会事務局

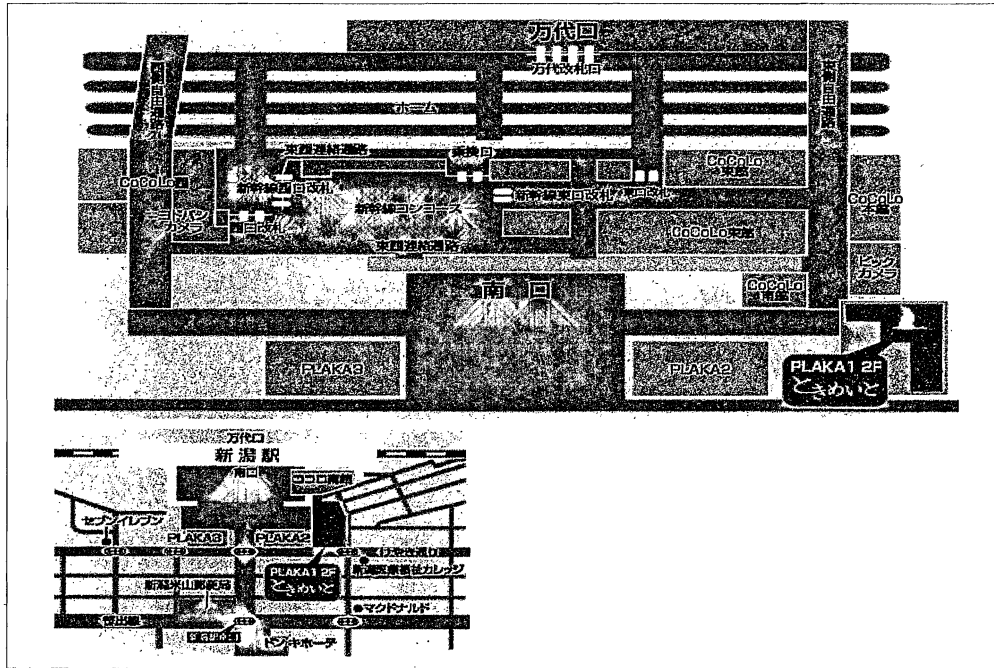


- ◇ 日本モンゴル学会事務局
〒562-8558 大阪府箕面市粟生間谷東 8-1-1 大阪大学大学院言語文化研究科 モンゴル語研究室内
Tel/Fax.072-730-5261 / E-mail: monglstd@yahoo.co.jp
- ◇ 新潟大学
〒950-2181 新潟市西区五十嵐 2 の町 8050 番地 新潟大学人文学部 白石典之 研究室
Tel/Fax 025-262-6277
- ◇ 大会終了後午後 6 時から、ホテル日航新潟 30 階「鳳凰の間」にて懇親会を開きますので、会員の皆様の多数の御出席を御願い致します。(懇親会費 4,000 円、留学生は 3,000 円を予定)

2015 年度日本モンゴル学会春季（新潟）大会会場案内（2015 年 5 月 16 日[土]）

【大会（理事会・研究発表会）会場】

新潟大学サテライトキャンパス「ときめいと」（電話 025-248-8141, www.niigata-u.ac.jp）
 <アクセス>鉄道：JR 新潟駅東改札より徒歩 2 分、プラーカ 1 ビル 2 階（ジュンク堂書店の上）。空路：新潟空港発リムジンバスで新潟駅南口下車、所要 25 分 410 円（便数が少ないので <http://www.niigata-airport.gr.jp/access/jr.php> をご確認ください）。



【懇親会会場】

ホテル日航新潟 30 階「鳳凰の間」（電話 025-240-1888, <https://www.nikkoniigata.com>）
 <アクセス>①JR 新潟駅万代口バスターミナル 5 番「佐渡汽船行き」乗車、「朱鷺メッセ」下車、15 分 200 円。②JR 新潟駅万代口よりタクシー利用、5 分 1000 円程度。

